

# 授業および教育環境等に関する学生アンケート実施報告

平成 28 年 6 月

東北大学大学院文学研究科  
学務教育室教育改善担当

本報告は、平成 27 年度に学務教育室の教育改善担当において学生を対象に実施した「授業評価アンケート」および「教育環境評価アンケート」の結果をまとめたものである。文学部・文学研究科において「授業評価アンケート」が開始されたのは、平成 10 年度の後期、「教育環境評価アンケート」が開始されたのは平成 15 年度の後期からである。それ以降、学生の意見を授業および教育環境の改善により役立つように、質問項目を段階的にブラッシュアップさせながら今日に至っている。

「授業評価アンケート」の結果は各教員に授業毎に提示され、教員から必要に応じて教育改善担当にフィードバックをいただくことになっているが、本報告では文学部・文学研究科全体に関わる主要な質問項目に絞って、結果をお示ししたい。また「教育環境評価アンケート」の結果については、主要な質問項目の結果に加えて自由記述欄の記述（同内容のものを1つの記述としてまとめるなど、内容に若干の整理を施した）についても提示したい。これらのデータは、文学部・文学研究科の今後の方向性を考える上で、貴重な資料として扱われるべきものである。

なお、アンケート内容、実施方法等については、われわれが見逃している問題点が少なからずあるのではなかろうか。忌憚のないご意見をいただければ幸いである。

回答を寄せていただいた、学部生・院生諸君、ご協力、ご相談に乗っていただいた吉田明弘・教務係長をはじめとする教務系の事務職員の皆様、島越郎・前教育改善担当、小林隆・前学務教育室長、阿部恒之・現学務教育室長に感謝申し上げます。

2016 年 6 月 1 日

東北大学大学院文学研究科  
平成 28 年度学務教育室教育改善担当  
土屋育子  
阿部 宏

## 【総評】

「授業評価アンケート」からは、「授業への出席」が、学部・講義で 90%、学部・演習で 96.9%、大学院・講義で 100%、大学院・演習で 95.5%、「授業への総合判断」が、学部・講義で 88.1%、学部・演習で 92.8%、大学院・講義で 100%、大学院・演習で 95.8% など、学部・大学院ともに各授業が円滑に行われており、学生の満足度も高いことがうかがわれた。

学生からの声を適切に吸い上げるために、今後ともアンケート内容の検討等は引き続き必要であり、また各教員レベルで授業改善の努力も不断に必要であろうが、改善を要する大きな点は当面ないように思われる。

「教育環境評価アンケート」からも、「学生生活全般」に関する満足度で「満足」と「ほぼ満足」が 79.1%など、学生が文学部・文学研究科での生活全般に満足している傾向が見てとれる。しかし他方で、以下のようないくつか要検討の点が浮かび上がってきた。・履修に当たって、「各種ガイダンスやオリエンテーション」について「役だった」は 29.4%である。「役だった」と「まあ役だった」の合計だと 73.3%あるので、この項目への評価は必ずしも低いものではないが、ガイダンス類について、若干の工夫の余地があるのではなかろうか。他方、『学生便覧』や『講義概要』による情報について「役だった」は 49.8%、「役だった」と「まあ役だった」が 86.1%あり、こちらは円滑に機能していることが窺われる。ただし自由記述欄では、「便覧の履修科目の説明の分かりにくさ」を指摘する意見も見られた。

・大学院生への論文指導のあり方は、「適切」と「まあ適切」が 73.7%であり、おおむね期待に込んでいることがわかるが、自由記述欄では「論文の書き方に関する授業」を期待する声もあり、これは今後検討に値する指摘ではなかろうか。

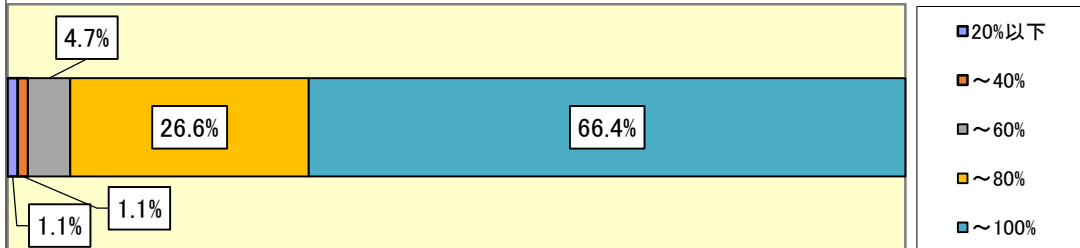
・「就職講座、公務員講座、教員養成講座」への評価が、「満足である」11.8%、「まあ満足である」を合わせても、34.9%にしか達していない。自由記述欄では「就活などの講座が充実してきた」という指摘もある反面、「就職講座や公務員講座について1、2年次から教えて欲しい」という希望も寄せられている。授業以外の講座類についてはさらなる充実が望まれよう。

・その他、「冬のエアコン温度の低さ」、「インターネット上での単位に関する情報の明確化」、「食堂・生協購買部の営業時間の拡大」、「ATM の設置」などについて、複数名からの要望がある。

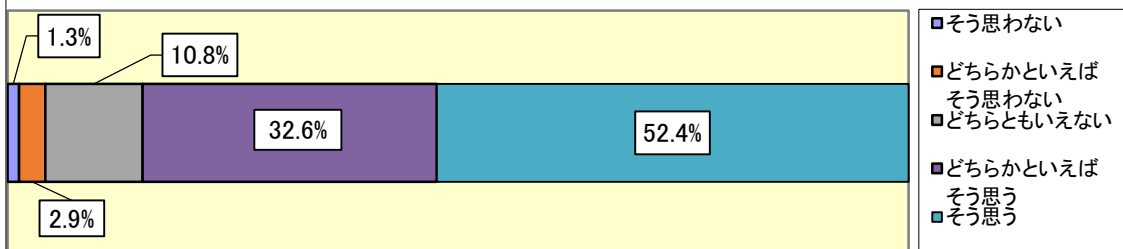
# 授業評価アンケート

学部・講義

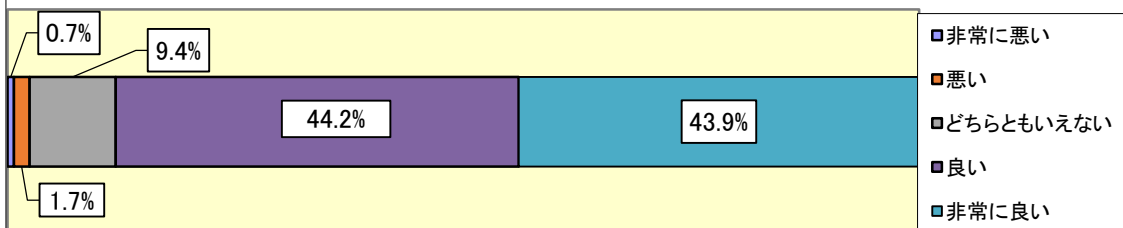
この授業にどれくらい出席しましたか。



授業のテーマや内容に興味を持てた。

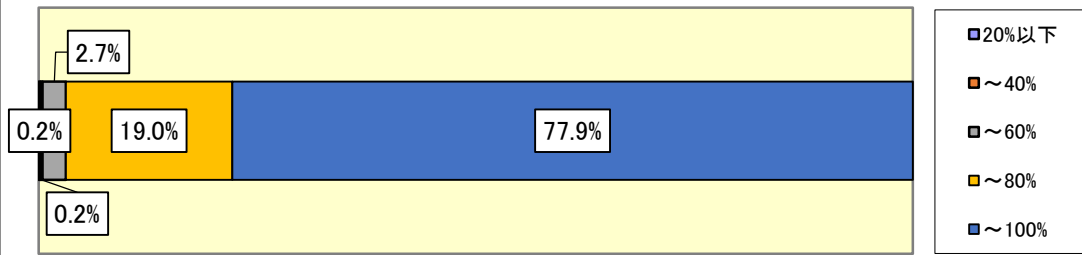


この授業を総合的に判断すると、どんな評価になりますか。

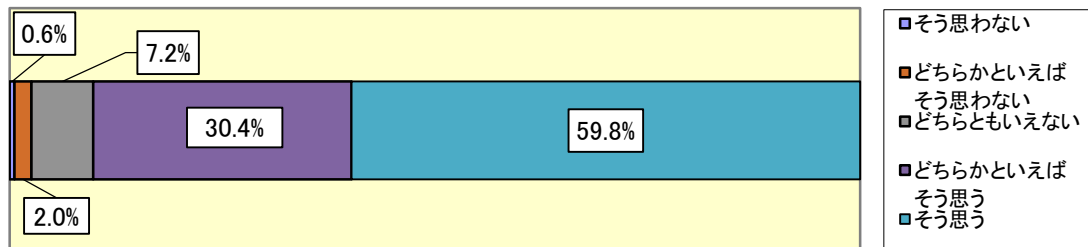


学部・演習

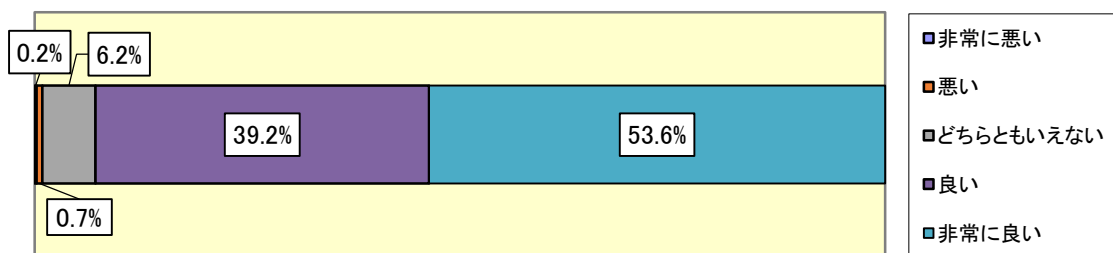
この授業にどれくらい出席しましたか。



授業のテーマや内容に興味をもてた。

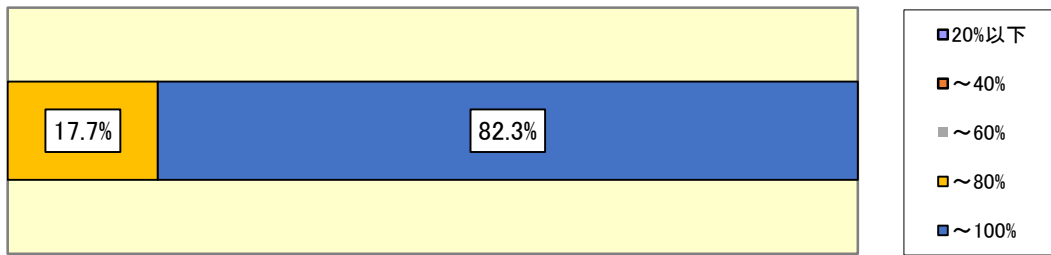


この授業を総合的に判断すると、どんな評価になりますか。

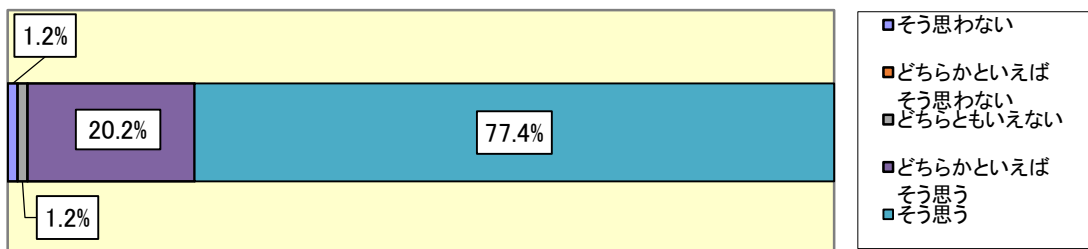


大学院・講義

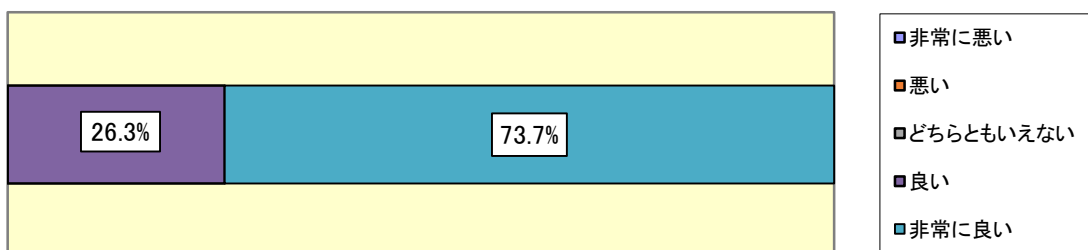
この授業にどれくらい出席しましたか。



授業のテーマや内容に興味を持てた。

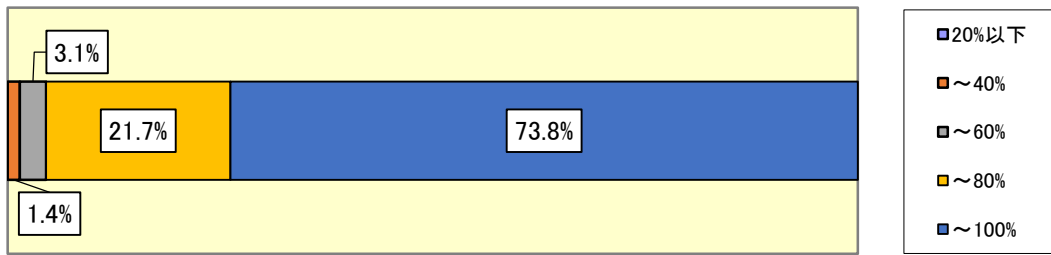


この授業を総合的に判断すると、どんな評価になりますか。

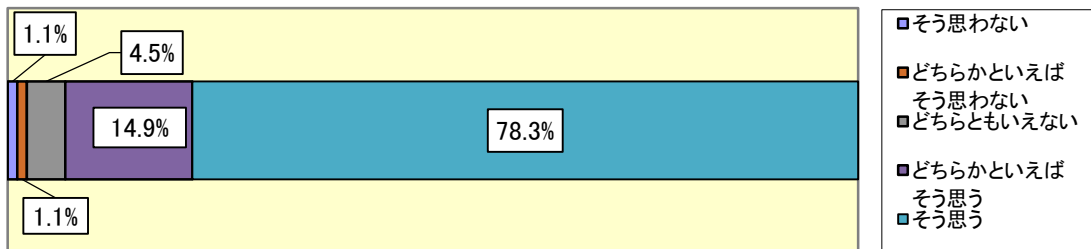


大学院・演習

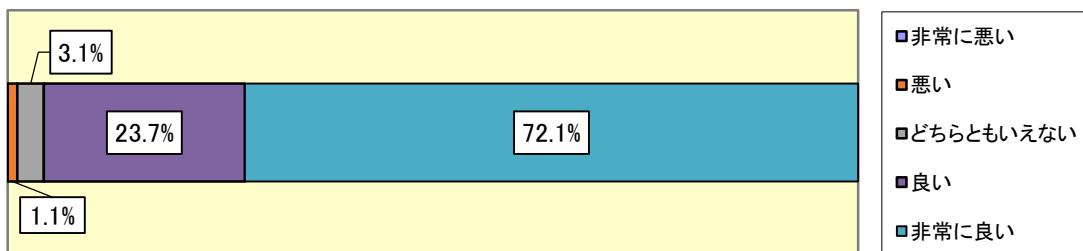
この授業にどれくらい出席しましたか。



授業のテーマや内容に興味をもてた。

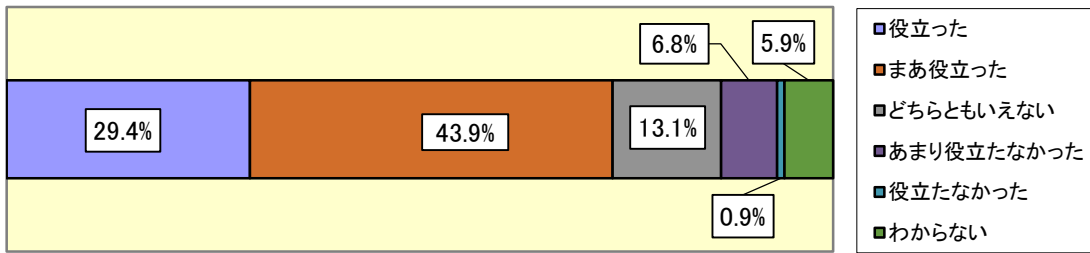


この授業を総合的に判断すると、どんな評価になりますか。

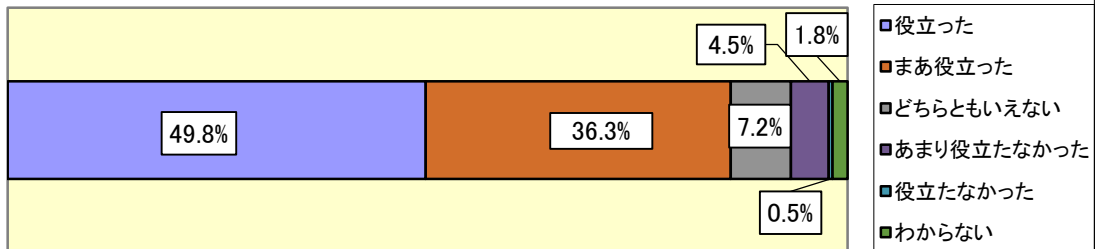


## 教育環境評価アンケート

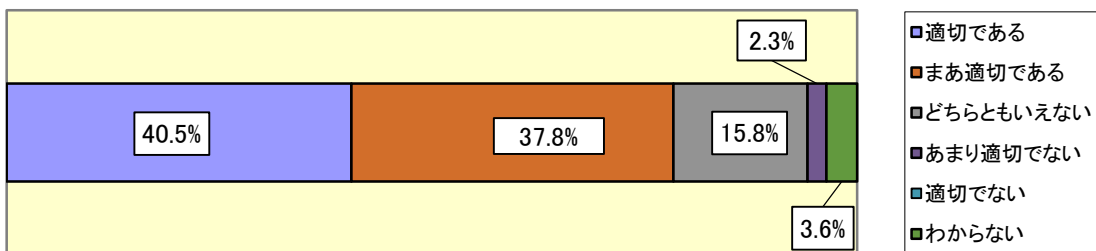
各種ガイダンスやオリエンテーションは履修科目の決定や学生生活に役立ちましたか。



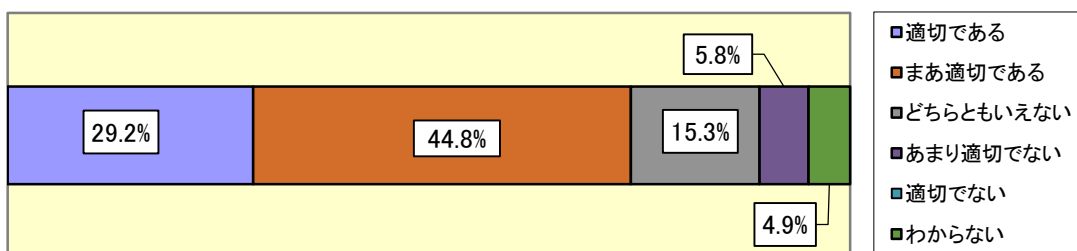
授業科目の履修に当たって『学生便覧』や『講義概要』による情報は役立ちましたか。



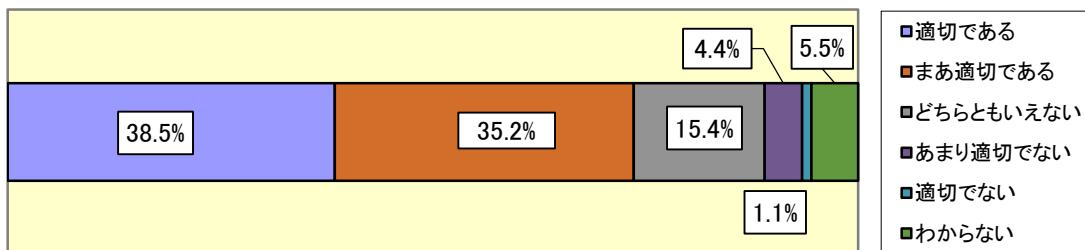
ふだんの学習相談や助言を含め、教員による履修指導は適切ですか。



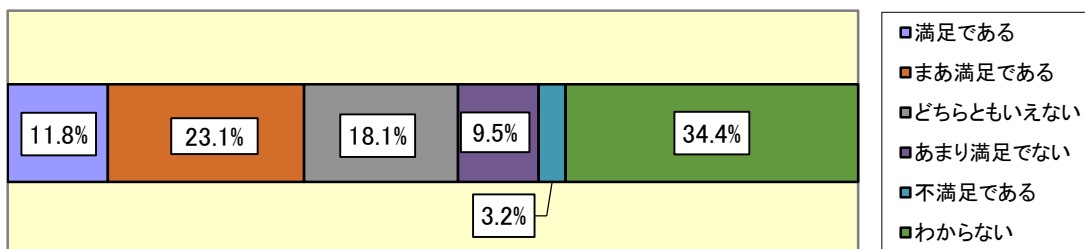
現在のカリキュラム（履修科目の構成）について、どう感じていますか。



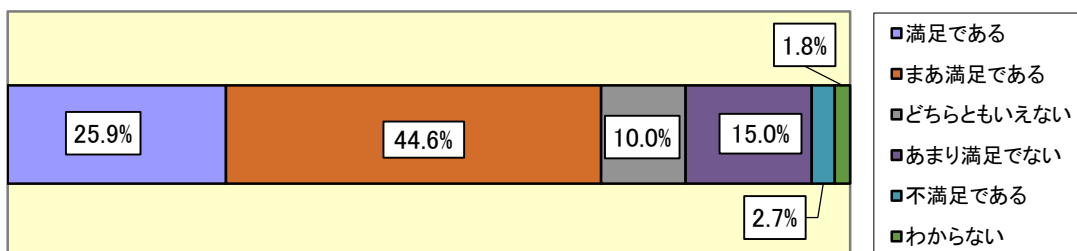
【大学院生のみ】論文指導のあり方について、どう感じていますか。



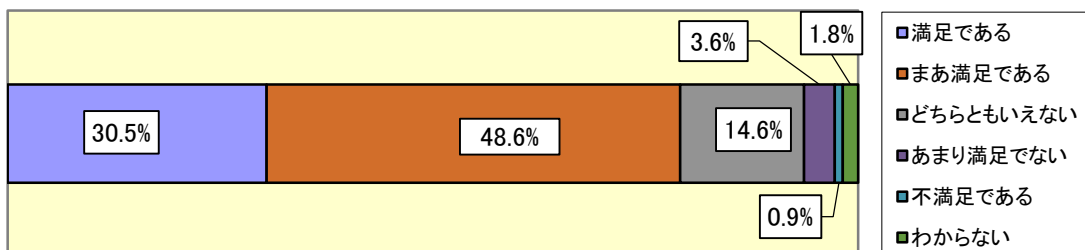
授業以外の講座（就職講座、公務員講座、教員養成講座）等について、どのように感じていますか。



文学研究科・文学部の研究室設備について、どの程度満足していますか。



文学研究科・文学部での学生生活全般について、どの程度満足していますか。





## 自由記述欄

### 授業の履修について

- 1) 便覧に記載されている履修科目の説明が分かりにくい。(必修科目や必要な単位数に関する説明など) (B3・女) (B4・女)
- 2) 講義概要は一人一人に配布して欲しい。(B3・男)
- 3) 2年次に英語と専門科目が時間割の同じ時間帯になり、工学部の英語のクラスを選ばなければならなかった。(B4・女)
- 4) 本年度後期の履修登録システム障害は、メールだけでなく、教員を通じて各研究室に到達して欲しい。(M1・女)

### 進路について

- 1) 就活に関する情報を増やして欲しい。(どこで就活情報を得ることができるかに関する広報活動も必要では。) (B4・女) (B4・女)
- 2) 就職講座や公務員講座に関する情報を1、2年次から教えて欲しい。  
(B4・女)
- 3) 以前に比べると就活などの講座が充実してきた。(M2・女)

### 教務窓口について

- 1) 教務窓口の対応がとても丁寧だった。(M2・女) (B2)
- 2) 教務係の人に資格等の単位について質問しても、教務の方があまり理解していないので不安だった。(B4・女)
- 3) 昼休みの時間も事務窓口の対応時間としてほしい。(D1・男)

### その他(文学部に関係すると思われるもの)

- 1) 夏・冬のエアコンの温度設定が上手くいっていない。(特に冬が寒い。)  
(B4・女) (M2・男) (B2・女) (B2・女) (M1・女) (M2・女)  
(D1・男)
- 2) 不足している単位や修得済みの単位数がインターネット上で明確に分かるようにして欲しい。(B3・男) (B4・女) (B3・女) (B4・男)
- 3) 教室に(文1大講義室など)に時計を設置して欲しい。  
(B2・男) (D1・男) (B3・女)
- 4) 学部1年次に研究室を選択するための情報を増やして欲しい。  
(B4・女) (B4・女)
- 5) PC室のパソコンを新しいものに変え、台数も増やすべき。  
(B4・男) (M1・女)

- 6) 休日に学生証カードで建物内に入れるドアを中庭側だけでなく表玄関にも設置して欲しい。(B4・女)(B4・女)
- 7) 奨学金などの情報公開をより積極的にやって欲しい。(B4・男)
- 8) 24 時間、研究室を利用できるのはありがたい。(M2・女)
- 9) 冷水器を設置して欲しい。(B3・女)
- 10) 受講者数が教室のサイズよりも多い授業がままある。(M1・女)
- 11) 各研究室の「課題研究」講義において、誰でも参加できるようにして欲しい。(M1・男)
- 12) 大講義室(文 1 と文 2)の空調がうるさいばかりで全くききません。受講の妨げとなります。  
(B3・女)
- 13) 遠隔地にフィールド・ワークに行きたいが、研究室に拘束される時間が多すぎる。レジュメ作成に時間を割かせるよりも、フィールド・ワークの交通費を出すなど、実際の・実務的な存在して研究室があって欲しい。今の研究室は資料を沢山持っているだけで、それ以外は無意味。(B3・女)
- 14) 博物館の集中講義が多すぎる。もう少し平日に振り分けてもらいたい。他の講義との兼ね合いが難しくなってしまう。(B3・男)
- 15) エレベーターが狭すぎる。(B3・女)
- 16) 文学部棟内に自動販売機が欲しい。(B3・女)
- 17) 文学部棟の中に談話室以外に学生が自由に使える自習室作って欲しい。  
(B4・女)
- 18) 論文の書き方に関する授業が欲しい。(M1・男)